

平成元年 館員執筆物一覧

赤尾栄慶

*五十首順

- ・『後奈良天皇宸翰紺紙金泥般若心経』（分担執筆）集英社 2月
- ・『京都社寺調査報告』IX（分担執筆）京都国立博物館 3月
- ・『細字華嚴経』『仁和寺の仏教美術』仏教美術研究上野記念財団助成研究会 3月
- ・『授決集』の一考察―華嚴円教兼歴別決について―『智証大師研究』天台寺門宗智証大師一千百年御遠忌局 10月
- ・『光明皇后御願一切経―五月一日経について―』『古筆と写経』（古筆学叢林2）八木書店 12月

泉 武夫

- ・『京都社寺調査報告』IX（分担執筆）京都国立博物館 3月
- ・『京都国立博物館蔵品図版目録 絵画編 中国・朝鮮・日本（桃山時代以前）』（分担執筆）京都国立博物館 3月
- ・『国宝虚空蔵菩薩像とその信仰背景（上）』『学叢』11 京都国立博物館 3月
- ・『孔雀明王像』『仁和寺の仏教美術』仏教美術研究上野記念財団助成研究会 3月
- ・『四日市市史』4（分担執筆）四日市市 3月

伊東史朗

- ・『仁和寺阿彌陀三尊像の諸問題と同寺二天像』『MUSEUM』455 ミュージアム出版 2月
- ・『旧北院薬師如来坐像』『仁和寺の仏教美術』仏教美術研究上野記念財団助成研究会

成研究会 3月

- ・『狛犬の造形』『小さな薈』248 創樹社美術出版 3月
- ・『京都社寺調査報告』IX（分担執筆）京都国立博物館 3月
- ・『昭和六十二年修復文化財関係銘文集』（共同執筆）『学叢』11 京都国立博物館 3月
- ・『狛犬』『日本の美術』279 至文堂 8月
- ・『二王と狛犬』『神仏習合の神と仏』『仏像を旅する（北陸線）』至文堂 10月
- ・『岩波仏教辞典』（共同執筆）岩波書店 12月
- ・『薬師寺金堂薬師三尊像』『平城京における宗教美術の諸問題』仏教美術研究上野記念財団助成研究会 12月

稲田和彦

- ・『京都社寺調査報告』IX（分担執筆）京都国立博物館 3月
- ・『大山祇神社蔵 国宝赤糸威胴丸鎧についての一考察』『日本の甲冑』京都国立博物館 3月

上山春平

- ・『天皇制』『朝日ジャーナル・緊急増刊号・天皇と日本人』1月
- ・『京都の文化財を守る』『京都消防』483 1月
- ・『文明を語る』『季刊MOA美術』29 1月
- ・『天皇と京都』『毎日新聞』1月12日
- ・『天皇問題を語る』『朝日新聞』1月16日
- ・『天皇制をどうとらえるか』『京都新聞』1月18日

・「天皇制を考える」『毎日新聞』1月30日
 ・「日本のカミとカミマツリ」『日本思想2』（岩波講座・東洋思想第16巻）岩波書店 3月

・「日本の甲冑」序 京都国立博物館 3月
 ・「内裏をしのぐ武家の宮殿」『二条城二の丸御殿』（不滅の建築第11巻）毎日新聞社 4月

・「日本の深層文化を語る」『タウン・ホーム』9 ハウジング研究所 4月
 ・「この道」『文部時報』1349 6月

・「埋蔵文化財の新発見と古代史の展開をめぐって」『文教』47 6月
 ・「古瓦図考」序 ミネルヴァ書房 6月

・「伊勢参詣曼荼羅の深層」（共著）環境文化研究所 6月
 ・「日本文明史の構想」『現代とトインビー』71 トインビー市民の会 7月

・書評・安嶋彌『葉桜』『文化会議』日本文化会議 8月
 ・L'ère Shōwa et l'institution impériale, Cahiers du Japon, N° 40, 1989

・「学問の世界」『現代科学の諸断面』総合研究大学院大学 9月
 ・「文明」と『文化』の関係『比較文明学会会報』10 10月

金沢 弘

・「周防と雪舟」『大内文化の遺宝』展目録 山口県立美術館 8月
 ・「Leven en werken van Tomioka Tessai」(Tomioka Tessai 展目録) Stedelijk Museum Vander Kelen-Mertens Leuven 9月

狩野博幸

・「屏風絵CLOSE UP」『淡交』514-525 淡交社 1-12月

・「新美術時評」『新美術新聞』美術年鑑社 1-12月

・「芳崖の修業時代」『狩野芳崖』展目録 京都国立博物館 2月

・「狩野芳崖」『月刊文化財』305 第一法規出版 2月

・「社頭風俗図・芦雁図 土佐光起筆（資料紹介）」『学叢』11 京都国立博物館 3月

・「京都社寺調査報告」IX（分担執筆）京都国立博物館 3月

・「京都国立博物館蔵品図版目録 絵画編 中国・朝鮮・日本（桃山時代以前）」（分担執筆）京都国立博物館 3月

・「利休とその時代」（1、〈桃山〉を描いた画家たちの野望。2、黄金のとき、夢の時代。3、〈時〉の世の到来。4、〈菊〉から〈葵〉へ）。『草月』183-186 草月出版 4-10月

・「風俗画から浮世絵へ」『日本の美術—今何が古典から学べるか—』昭和堂 7月

・「彦根屏風とは何か」『井伊家の名宝展』目録 佐野美術館 10月

河原正彦

・「器にみる像のさまざま 上野・高取・萩など」『専門料理』24-1 柴田書店 1月

・「京都社寺調査報告」IX（分担執筆）京都国立博物館 3月

・「器にみる像のさまざま 古清水」『専門料理』24-3 柴田書店 3月

・「府立大阪博物館所蔵の陶磁器」『府立大阪博物館旧蔵美術工芸品図版目録』大阪府教育委員会 3月

・「器にみる像のさまざま 備前」『専門料理』24-5 柴田書店 5月

・「中国の染付—青花磁器—」『淡交』43巻6号（特集中国の染付—青花磁器—）淡交社 6月

・「器にみる像のさまざま 伊万里（後期）染付」『専門料理』24-7 柴田書店 7月

・「器にみる像のさまざま 伊万里（初期）染付」『専門料理』24-9 柴田書店 9月

・「幕末京焼の名工たち」『京都に於ける幕末の茶陶名工』展目録 京都美術青年会刊 9月

・「器にみる像のさまざま 鍋島」『専門料理』24-11 柴田書店 11月

・「漏れやき」及び作品解説『開創二〇〇年記念 京清水寺』展図版目録 京都清水寺展実行委員会 11月

・「京都在住現代陶芸家展によせて」『第七回京都在住現代陶芸家展図版目録』同実行委員会 11月

・「粟田口焼のはじまり」『粟田焼』粟田焼保存研究会 11月

・「陶片—その歴史的背景—」『淡交』43巻12号（特集陶片の魅力）淡交社 12月

切畑 健

- ・「染と織の文化史」(NHK市民大学講座テキスト) 日本放送出版協会 1月
- ・「世阿弥と装束」『国立能楽堂』65 国立劇場 1月
- ・「十五〜十六世紀の装束」『国立能楽堂』66 国立劇場 2月
- ・「京都社寺調査報告」IX (分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・「十六世紀以降の装束」『国立能楽堂』67 国立劇場 3月
- ・「日本の美術にみる桜」『婦人画報』1029 4月
- ・「日本における藍染史抄」『ジャパン・ブルー』青の文化と家康小袖の再現
日本放送出版協会 4月
- ・「花鳥意匠における唐様と和様」『古美術』90 三彩社 4月
- ・「日本の染織―技と美―展のことなど」『吉岡常雄回顧』展目録 奈良県立美術館 6月
- ・「華麗な意匠」(桃山の染織十選)『日本経済新聞』日本経済新聞社 6月2〜15日

- ・「清白・清澄の世界―喜多川平朗の芸術―」『淡交』増刊号 7月
- ・「萌黄地白茶格子生絹拾小袖 白生絹拾小袖」(兵主大社の文化財 その11)『八千矛』11 兵主大社々務所 7月
- ・「季の文様―秋を写す文様、更紗文様、名物裂・有職文様、吉祥文様」『美しい朝夕』巻2 講談社 8月
- ・「栗山さんにうかがったこと」『栗山吉三郎の道』(展覧会目録) 栗山工房 10月

下坂 守

- ・「寛永の美意識濃厚に―古筆と手鑑展―」『読売新聞』夕刊 読売新聞社 1月24日
- ・「古筆と手鑑」京都国立博物館 2月
- ・「天皇の『般若心経』書写」『紺紙金泥般若心経』集英社 2月
- ・「山王靈験記の成立と改変」『学叢』11号 京都国立博物館 3月
- ・「京都社寺調査報告」IX (分担執筆) 京都国立博物館 3月

- ・「後水尾天皇と古筆―特別陳列「古筆と手鑑」によせて―」『清風会報』76 社団法人清風会 3月

- ・「四日市市史」第4巻(分担執筆) 四日市市役所 3月
- ・「絵巻の詞書」『絵巻』角川書店 6月
- ・「国宝後鳥羽天皇宸翰御手印置文(石版刷)解説」水無瀬神宮 11月

難波洋三

- ・「市坂の土器作り」『京都大学構内遺跡調査研究年報』1986年度 第II部 京都大学埋蔵文化財研究センター紀要VII 京都大学埋蔵文化財研究センター 3月
- ・「京都大学教養部構内AP25区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報』1986年度 第I部 1986年度京都大学構内遺跡発掘調査報告
京都大学埋蔵文化財研究センター 3月

西上 実

- ・「京都社寺調査報告」IX (分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・「京都国立博物館蔵品図版目録 絵画編 中国・朝鮮・日本(桃山時代以前)」(分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・「董其昌と乾隆帝―御筆山水画に認められる董其昌の影響について―」『中国法書ガイド』51 二玄社 10月

灰野昭郎

- ・「桜の意匠」『日本美術にみる展覧会―桜―』朝日新聞社 3月
- ・「宝相華唐草螺鈿経箱―琳派蒔絵研究I―」『学叢』11 京都国立博物館 3月
- ・「京都社寺調査報告」IX (分担執筆) 京都国立博物館 3月
- ・「婚礼道具」『日本の美術』277 至文堂 5月
- ・「日本漆工―表紙によせて―」439〜448 (一)宝相迦陵頻伽蒔絵堪冊子箱、(二)トランプの蒔絵、(三)片輪車蒔絵手箱、(四)日月蒔絵硯箱、(五)鎌倉彫屈輪文大香合 社団法人日本漆工協会 1〜11
- ・「鎌倉彫雑感」『鎌倉彫』11〜14 (一)「鎌倉彫」あとかぎの頃 (二)「万宝全書」のこと (三)「正徳四年の鎌倉彫」(四)「京都と鎌倉」 NHK学園 6〜12

森 郁夫

- ・「わが国古代における造営技術僧」『学叢』11 京都国立博物館 3月
- ・『日本の甲冑』（図版解説） 京都国立博物館 3月
- ・『発掘30年 再現された奈良の都 平城京』展目録（作品解説） 奈良国立文学財研究所 4月
- ・「興福寺の軒平瓦」『古瓦図考』ミネルヴァ書房 6月
- ・「平城京における宗教美術の諸問題」上野財団シンポジウム報告 12月

山本英男

- ・『狩野芳崖』展目録（作品解説） 京都国立博物館 2月
- ・「旧養徳院襖絵における改変の状況について」『学叢』11 京都国立博物館 3月
- ・『京都社寺調査報告』IX（分担執筆） 京都国立博物館 3月
- ・『京都国立博物館蔵品図版目録 絵画編 中国・朝鮮・日本（桃山時代以前）』（分担執筆） 京都国立博物館 3月
- ・「犬追物図と芳崖」『清風会報』77 清風会 6月

若杉準治

- ・『京都社寺調査報告』IX（分担執筆） 京都国立博物館 3月
- ・『京都国立博物館蔵品目録 絵画編 中国・朝鮮・日本（桃山時代以前）』（分担執筆） 京都国立博物館 3月
- ・「照願寺蔵本願寺聖人伝絵—絵画としての特色—」『本願寺親鸞聖人伝絵』同刊行会 4月
- ・「1988年の歴史学界—回顧と展望—」（日本中世美術）『史学雑誌』95—5 5月
- ・「絵巻様式の展開—環境表現の諸相—」『日本の美術』 昭和堂 7月